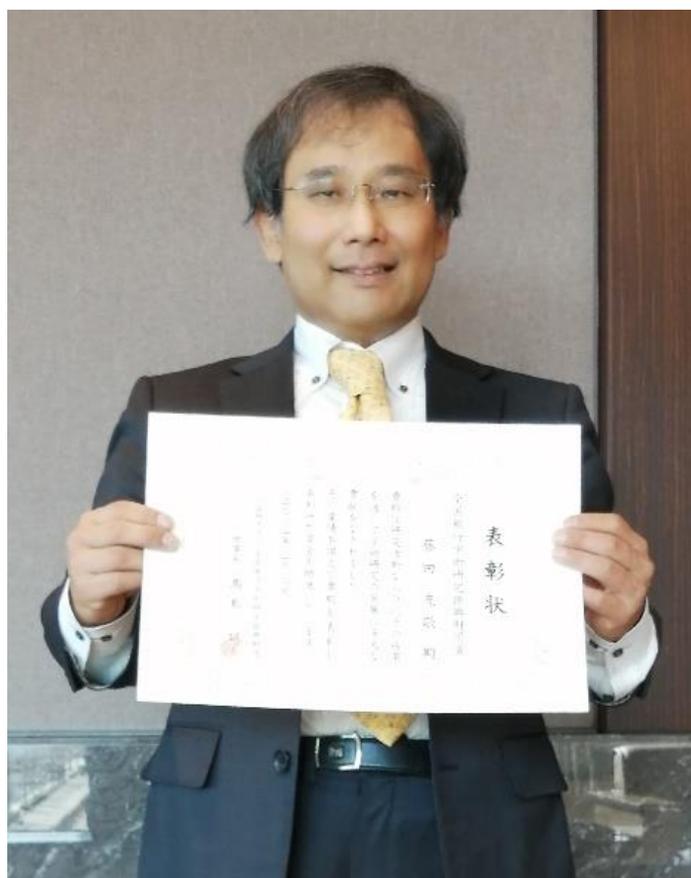


2021 年度財団賞表彰状贈呈の様様

例年、「財団賞表彰式および助成金贈呈式」を実開催しておりましたが、本年度はCovid-19の状況に鑑み、昨年度に続きこの式典を取りやめ、2022年2月18日(金)に2021年度財団賞表彰者藤田友敬東京大学大学院法学政治学研究科教授へ、理事長の代理として専務理事から表彰状を贈呈しました。



〔藤田氏のコメント〕

私の研究分野は、企業組織や企業活動を規律するルールのあり方を研究する「商法」と呼ばれる領域です。

商法の領域は広いですが、私はこれまで大きく分けて、①「法と経済学」の手法を用いて行った会社法や金融商品取引法の研究、②国際的な法の統一を中心とした企業取引法の領域の研究、③国家によって作成・エンフォースされるわけではないルール（ソフトロー）の研究を中心に行ってきました。

今後は、若い世代の商法研究者が試みている新たな研究手法—会社法の領域における計量経済学の成果を用いた実証研究や政治経済学の知見を活用した法形成のあり方の研究等—toに学びつつ、先端の動きから取り残されないように新たな研究を続けていきたいと思っています。